

令和4年度分析結果(環境ワクチンセンター名張 堆肥)

(下水道ビストロ事業への参画の一環として分析値をHPで公開します。)

		A系統 生産ライン				肥料取締法に基づく公定規格(基準値) 含有を許される有害成分 最大値(mg/kg) =ppm	分析方法
分析時期		令和4年度 1/4半期	令和4年度 2/4半期	令和4年度 3/4半期	令和4年度 4/4半期		
分析試験項目	単位	2022.5.9 分析値	2022.8.8 分析値	2022.10.24 分析値	2023.1.25 分析値		分析機関名：片倉コープアグリ(株) つくば分析センター
水分	%	19.4	20.9	17.3	17.6		乾燥減量法
灰分	%	33.1	30.9	32.3	35.3		強熱残分法
水素イオン指数(pH)		7.22	6.50	6.70	7.15		ガラス電極法(重量比 資料1：脱イオン水10)
電気伝導度(EC)	mS/cm	10.09	9.84	9.76	10.38		電気伝導率計による測定法(重量比 資料1：脱イオン水10)
窒素全量(N)	%	4.26	4.02	4.34	4.19		燃焼法
有機炭素(OC)	%	22.1	22.7	23.7	21.5		燃焼法
炭素率(C/N)		5.19	5.64	5.46	5.13		
リン酸全量(P ₂ O ₅)	%	4.02	4.00	4.17	4.41		バナドモリブデン酸アンモニウム吸光光度法
加里全量(K ₂ O)	%	1.47	1.77	1.78	1.76		フレイム原子吸光法
石灰全量(CaO)	%	5.51	3.31	4.65	5.12		フレイム原子吸光法
苦土全量(MgO)	%	0.71	0.74	0.74	0.73		フレイム原子吸光法
鉄全量(Fe)	%	1.70	1.61	1.63	1.71		フレイム原子吸光法
アルミニウム全量(Al)	%	1.92	1.61	1.80	1.93		ICP発光分光分析
クロム全量(Cr)	ppm	32	27	20	26	500	フレイム原子吸光法 検出限界：0.05mg/ℓ
ニッケル全量(Ni)	ppm	24	25	20	25	300	フレイム原子吸光法 検出限界：0.018mg/ℓ
鉛全量(Pb)	ppm	9.5	8.2	7.4	9.0	100	フレイム原子吸光法 検出限界：0.023mg/ℓ
カドミウム全量(Cd)	ppm	0.53	0.4	0.49	0.51	5	フレイム原子吸光法 検出限界：0.0008mg/ℓ
水銀全量(Hg)	ppm	0.1未満	0.1	0.1	0.1	2	還元気化原子吸光法 検出下限値目安：0.005mg/ℓ
砒素全量(As)	ppm	3.1	4	4.3	3.7	50	水素化物発生原子吸光法 検出下限値目安：0.007mg/ℓ

令和3年度分析結果(環境ワクチンセンター名張 堆肥)

(下水道ピストロ事業への参画の一環として分析値をHPで公開します。)

		A系統 生産ライン				肥料取締法に基づく公定規格(基準値) 含有を許される有害成分 最大値 (mg/kg) =ppm	分析方法
分析時期		令和3年度 1/4半期	令和3年度 2/4半期	令和3年度 3/4半期	令和3年度 4/4半期		
分析試験項目	単位	2021.4.7 分析値	2021.7.14 分析値	2021.10.22 分析値	2022.1.18 分析値	分析機関名：片倉コープアグリ(株) つくば分析センター	
水分	%	23.4	20.8	21.0	20.3		乾燥減量法
灰分	%	30.3	31.6	31.8	32.6		強熱残分法
水素イオン指数(pH)		7.10	7.23	6.72	7.14		ガラス電極法(重量比 資料1：脱イオン10)
電気伝導度(EC)	mS/cm	8.37	8.85	10.20	8.71		電気伝導率計による測定法(重量比 資料1：脱イオン10)
窒素全量(N)	%	3.71	3.64	4.05	4.12		燃焼法
炭素全量(C)	%	22.2	23.3	22.8	22.6		燃焼法
炭素率(C/N)		5.99	6.40	5.63	5.47		
リン酸全量(P ₂ O ₅)	%	3.90	4.04	3.92	4.12		バナドモリブデン酸アンモニウム吸光光度法
加里全量(K ₂ O ₂)	%	1.40	1.54	1.44	1.56		フレイム原子吸光法
石灰全量(CaO)	%	4.48	4.48	3.43	4.41		フレイム原子吸光法
苦土全量(MgO)	%	0.68	0.73	0.64	0.72		フレイム原子吸光法
鉄全量(Fe)	%	1.60	1.64	1.64	1.70		フレイム原子吸光法
アルミニウム全量(Al)	%	1.59	1.82	1.62	1.64		フレイム原子吸光法
クロム全量(Cr)	ppm	36	23	26	31	500	フレイム原子吸光法 検出限界：0.05mg/ℓ
ニッケル全量(Ni)	ppm	19	22	22	26	300	フレイム原子吸光法 検出限界：0.018mg/ℓ
鉛全量(Pb)	ppm	8.6	9.1	9.2	8.6	100	フレイム原子吸光法 検出限界：0.023mg/ℓ
カドミウム全量(Cd)	ppm	0.44	0.49	0.48	0.47	5	フレイム原子吸光法 検出限界：0.0008mg/ℓ
水銀全量(Hg)	ppm	0.1	0.1未満	0.1	0.1	2	還元気化原子吸光法 検出下限値目安：0.005mg/ℓ
砒素全量(As)	ppm	3.4	1.7	3.6	2.2	50	水素化物発生原子吸光法 検出下限値目安：0.007mg/ℓ

令和2年度分析結果(環境ワクチンセンター名張 堆肥)

(下水道ピストロ事業への参画の一環として分析値をHPで公開します。)

分析試験項目	単位	平成30年度 2018.6.18 分析値	令和元年度 2019.8.13 分析値	令和2年度 1/4半期 2020.4.16 分析値	令和2年度 2/4半期 2020.7.9 分析値	令和2年度 3/4半期 2020.10.9 分析値	令和2年度 4/4半期 2021.1.6 分析値	肥料取締法に 基づく公定 規格(基準値) 含有を許され る有害成分 最大値 (mg/kg) =ppm	分析方法
水分	%	21.5	14.6	18.8	17.1	22.2	22.2		加熱減量法(105°C5時間以上)、乾燥減量法
灰分	%	35.6	37.1	33.3	34.9	31.9	31.2		加熱灰化法(550°C4時間以上)、強熱残分法
水素イオン指数(pH)		7.95	7.66	7.44	7.25	7.41	7.27		ガラス電極法(重量比 資料1:脱イオン10)
電気伝導度(EC)	mS/cm	7.63	7.87	8.53	7.97	8.03	8.46		電気伝導率計による測定法(重量比 資料1:脱イオン10)
窒素全量(N)	%	3.10	2.97	3.63	3.53	3.67	3.63		マクロコーダー(JM 1000 CN)、燃焼法
炭素全量(C)	%	20.9	24.5	23.9	23.6	22.2	23.2		マクロコーダー(JM 1000 CN)、燃焼法
炭素率(C/N)		6.74	8.25	6.59	6.68	6.04	6.40		
リン酸全量(P ₂ O ₅)	%	3.83	3.81	3.93	4.14	3.92	3.92		硝酸-過塩素酸分解、バナドモリブデン酸アンモニウム吸光光度法
加里全量(K ₂ O ₂)	%	1.41	1.54	1.54	1.55	1.27	1.44		硝酸-過塩素酸分解、フレイム原子吸光法
石灰全量(CaO)	%	7.61	7.52	6.15	6.53	3.52	3.16		硝酸-過塩素酸分解、フレイム原子吸光法
苦土全量(MgO)	%	0.77	0.75	0.81	0.87	0.72	0.64		硝酸-過塩素酸分解、フレイム原子吸光法
鉄全量(Fe)	%	1.84	2.29	1.86	1.93	1.98	1.93		硝酸-過塩素酸分解、フレイム原子吸光法
アルミニウム全量(Al)	%	1.76	1.33	1.63	1.79	1.53	1.79		硝酸-過塩素酸分解、フレイム原子吸光法
クロム全量(Cr)	ppm	28	38	30	33	24	24	500	硝酸-過塩素酸分解、フレイム原子吸光法 検出限界:0.05mg/ℓ
ニッケル全量(Ni)	ppm	26	33	25	26	24	23	300	硝酸-過塩素酸分解、フレイム原子吸光法 検出限界:0.018mg/ℓ
鉛全量(Pb)	ppm	11	13	12	12	9.3	8.5	100	硝酸-過塩素酸分解、フレイム原子吸光法 検出限界:0.023mg/ℓ
カドミウム全量(Cd)	ppm	0.6	0.6	0.6	0.7	0.5	0.5	5	硝酸-過塩素酸分解、フレイム原子吸光法 検出限界:0.0008mg/ℓ
砒素全量(As)	ppm	2.5	2.1	1.6	3.8	1.9	3.6	50	硫酸-硝酸-過塩素酸分解、ICP発光分光分析 (水素化物発生原子吸光法) 検出下限値目安:0.007mg/ℓ
水銀全量(Hg)	ppm	0.5未満 (≒未検出)	0.5未満 (≒未検出)	0.5未満 (≒未検出)	0.1	0.5未満 (≒未検出)	0.1	2	硫酸-硝酸分解、ICP発光分光分析 (水素化物発生原子吸光法) 検出下限値目安:0.005mg/ℓ (令和2年度2/4,4/4半期は、還元気化原子吸光法による。)